

笠間市社会福祉協議会

## 北川根支部だより

第132号

発行日  
発行  
編集  
印刷平成29年5月31日  
笠間市社協北川根支部  
北川根支部広報委員会  
(有)クリエイティブサンエイ

代議員会(平成29年4月30日 社会福祉会館)

また、当支部に日頃よりお力添えを賜っており、この場をお借りして感謝申し上げます。

平成二十九年度の活動が、去る四月三十日に開かれました代議員会をもって始まりました。

社会は、超少子高齢化社会といわれる時代となり、新たな社会の仕組みとともに、一人ひとりの生きる力や在り



支部長 鈴木 裕

温かさのある地域に  
—人と人とのつながりを通して—

若葉萌える好季節となりました。会員の皆様方にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

## お知らせ

当面のスケジュール

- ◇女性部研修  
5月25日(木)  
行方ファーマーズビレッジ  
(スイートポテトづくり体験)
- ◇合同茶話会  
11月1日(水)・7日(火)
- ◇北川根ウォーキング  
10月28日(土)
- ◇支部研修  
平成30年1月17日(水)

方をどう生かすかが問われるようになってきました。先が見えず変化の激しいときだからこそ、地域社会において人と人とのつながりの温かさを大切にしたいと考へていきます。近年の社会背景に、社会的孤立や生活苦による不安(老々介護・介護離職・パラサイト破産)、高齢者に対する悪質商法や詐欺行為の拡大など、私たち地域を取り巻く環境は以前

## 女性部総会を開催



女性部総会は、4月30日の支部代議員会終了後開かれました。

## 平成29～30年度役員

## 【社協北川根支部】

|      |             |
|------|-------------|
| 支部長  | 鈴木 裕 (留任)   |
| 副支部長 | 水田 論 (留任)   |
| 副支部長 | 鶴田 浩一 (留任)  |
| 副支部長 | 上野 昌子 (留任)  |
| 副支部長 | 小川 慎吾 (留任)  |
| 副支部長 | 水庭 ちさい (留任) |
| 副支部長 | 飯村 和司 (留任)  |
| 副支部長 | 氏家 明夫 (留任)  |
| 副支部長 | 菅谷 亨 (留任)   |

## 【女性部】

|      |             |
|------|-------------|
| 支部長  | 上野 昌子 (留任)  |
| 副支部長 | 塩崎 祥江 (留任)  |
| 副支部長 | 倉坂 千代子 (留任) |
| 副支部長 | 水庭 ちさい (留任) |

と比べ大きく変化し、地域の方々の福祉に対するニーズも多様化しつつあります。

このような中で、本年度も地域会員の皆様及びご奉仕を頂いております法人会員の皆様を運営資金として、「幼児から高齢者に至るすべての地域住民が、安心して過ごせる地域づくり」に行政区の支部委員、福祉推進員さん・支部内の民生委員児童委員さん・私たち役員が心を一つにして頑張っています。皆様方のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

平成29年 4月30日

## 平成29年度代議員会概要

社協北川根支部長 鈴木 裕

笠間市友部社会福祉会館

## ( 1 ) 収入の部

## 一般会計

| 項 目      | 28年度決算    | 29年度予算    | 附 記           |
|----------|-----------|-----------|---------------|
| 1. 繰越金   | 150,638   | 343,382   | 年度当初の事業資金     |
| 2. 会費還元金 | 792,000   | 800,000   |               |
| 3. 助成金   | 129,200   | 130,000   |               |
| 広報助成金    | 79,200    | 80,000    |               |
| 福祉コミュニティ | 50,000    | 50,000    |               |
| 4. 寄付金   | 0         | 0         |               |
| 5. 雑収入   | 208,583   | 50,000    | 支部研修会参加費・預金利子 |
| 合 計      | 1,280,421 | 1,323,382 |               |

## ( 2 ) 支出の部

| 項 目       | 28年度決算  | 29年度予算    | 附 記                          |
|-----------|---------|-----------|------------------------------|
| 1. 総務委員会  | 748,751 | 770,000   |                              |
| (1)地区行事助成 | 460,000 | 460,000   |                              |
| ①各区行事     | 220,000 | 220,000   | 地区行事助成(11地区)                 |
| ②区長会助成    | 30,000  | 30,000    | 北川根小学校区区長会への助成               |
| ③児童行事     | 120,000 | 120,000   | 北子運動会、北子遠球大会、北小運動会・収穫祭、二中体育祭 |
| ④高齢者助成    | 90,000  | 90,000    | 高齢者クラブ助成金(4地区)、グランドゴルフ大会補助   |
| (2)研修     | 53,077  | 70,000    | 入館料・食事代・高速料金等                |
| (3)在宅福祉   | 231,000 | 235,000   | 配食サービス食材費、歳末見舞金              |
| (4)事務費    | 4,674   | 5,000     | 事務用消耗品                       |
| 2. 広報委員会  | 101,144 | 100,000   | 支部だより(3回発行)印刷費               |
| 3. 支部委員会  | 7,144   | 10,000    | 会議用お茶                        |
| 4. 女性部活動費 | 80,000  | 80,000    | 茶話会・研修会開催経費等                 |
| 5. 予備費    | 0       | 363,382   |                              |
| 合 計       | 937,039 | 1,323,382 |                              |

## ( 3 ) 収支決算

| 収入決算額     | 支出決算額   | 29年度繰越金 |
|-----------|---------|---------|
| 1,280,421 | 937,039 | 343,382 |

根ウオーク、配食  
車での支部内巡回  
(月1回)、北川  
青色パトロール  
えました。  
96、合計101増  
と、特別5、一般  
一般1312へ  
(法人55、特別30、  
から、1397  
25、一般1216)  
6(法人55、特別

平成28年度事業報告  
会員数が、前年度の129  
に閉会しました。  
【議案第1号】  
全議案が提案通り承認されま  
した。その後、平成29、30年  
度の役員改選を行なって11時  
告・決算報告、平成29年度事  
業計画・予算等の協議を行い、  
全議案が提案通り承認されま  
した。その後、平成29、30年  
度の役員改選を行なって11時  
に閉会しました。

笠間市社協北川根支部、平成29年  
度代議員会は、4月30日(日)午前  
10時から11時まで、笠間市友部社会  
福祉会館で開催されました。

## ■全議案を提案通り承認

水田副支部長の司会で始まり、鶴  
田副支部長が開会のことば、鈴木支  
部長が支部長あいさつを行いました。

## 地域作りの充実を

平成29年度  
代議員会

市社協の倉持淳子事務局次長兼ボラ  
ンティアセンター長、北川根小学校の  
廣原真校長、友部第二中学校の西野勝  
美校長からの来賓あいさつがありまし  
た(市社協友部支部からは、会沢さん  
が出席)。

その後、民生委員児童委員の赤津博  
さんを議長に選出、平成28年度事業報

サービス(月1回)、合同茶話会、支  
部研修、女性部研修、北小・二中との  
連携強化事業の他に、各地区福祉事業  
等への助成、児童行事への助成、高齢  
者等への助成・慰問等を行いました。

## 【議案第2号】

## 平成28年度決算報告

## (1) 収入額

1,280,421円

前年度比12・5%増

声かけ運動の基金会計を廃止して、  
一般会計に繰り入れたため雑収入が増  
えたことや、会員数が増えたことで、  
会費還元金(会員会費の半分)が増え  
たことなどから、収入額全体で前年度  
より12・5%増えました。

## (2) 支出額

937,039円

前年度比5・1%減

声かけ運動の基金会計への繰入を廃  
止したことなどにより、前年度より5・  
1%減りました。

## 【議案第3号】

## 平成29年度事業計画

前年度と同様の事業の他に、青色防  
犯パトロール講習会受講も計画します。

## 【議案第4号】

## 平成29年度予算

前年度の執行状況を勘案し、別表の  
通り策定しました。

随分附・東原地区民生委員児童委員



加して、要職に就き、活躍しているのを見て、頼もしく感じられます。民生委員児童委員として、皆様に奉仕するのは、私自身に若さが必要であると感じられるようになります。要であると感じられるように戻した。何か、心の若さを取り戻したいと思つていたところ、友人から、米国のジョージア州、オーガスタで行なわれる、二〇一七年マスターズゴルフ大会への観戦の誘いがありました。世界一流選手だけの集う大会が歴史と伝統のあるオーガスタショナルクラブのコースで繰りひろげられる激闘、ゴルフファン垂涎的（すいぜんのま）です。幸いにも天候にも恵まれ、十分に堪能しました。初めて、米国の東南部地方の旅行後、改めて、米国の歴史や紀行等の文書に目を通す日々です。

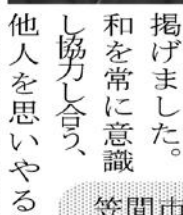
中には薬師如来座像が安置されています。春の花まつりには御開帳となり、桜が五分咲きの四月八日の花まつり。季節の花で飾った「花御堂」が作られます。堂中央の盥の間に甘茶が入られ、「天上天下唯我独尊」のポーズを取った生まれた

昔は高齢の方達がお堂を守ってき  
ましたが現在は氏子の若い人達に引  
き継がれています。

公民館には赤飯やらお煮しめと手料理がたくさん用意され、久し振りに会った人達と賑やかな時間を過ごすのです。

伝統行事が年々少なくなっていく  
 昨今、地域で守る花まつりをとても  
 誇りに思います。この行事が代々続  
 いてゆく事を願っています。

随分附 鶴田 房子



北川根支部の皆様には、登下校時の見守りやあいさつ運動、行事への参加など、日ごろからの本校生徒へのご支援に心から感謝申し上げます。

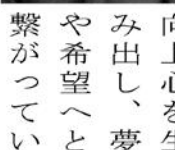
今年度本校は、校訓をもとにキーワード「チーム和ーく、アイ(目)&ジャンプ(跳)」を

立友部第二中学校 長勝美 西野

笠間市立友部第二中学校長  
西野 勝美

心をもつ、さらに、自分の目を上手に使い、自分の目を相手のよいところを見つけるために使う、そして、夢や目標に向かって自分の足でジャンプ！ という意味です。このキーワードのもと学校全体が一つのチームとしてまとまることを目指します。挨拶を進んでする生徒も育てます。

今後とも生徒の安心安全な学校生活のためご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



45名の1年生を迎え、児童数273名で新年度をスタートしました。

笠間市立北川根小学校長  
廣原 真

きます。学校と地域の皆様に育てられた子どもたちの笑顔が、地域の未来へと繋がっていくのだと思います。

これから地域の皆様のお力添えをいただきながら、学校、地域と子どもたちの絆を一層強くしていければと思います。

今年度もどうぞよろしく願いいたします。

明るく元気な笑顔と意欲があふれる北川根小学校  
チーム和（く、アイ（目）&ジャンプ（跳）（二中の本年度キーワード）

チーム和、アイ（目）＆ジャンプ（跳）（二中の本年度キーワード）

## わが地域⑨

## 旭ヶ丘団地

## 地域活動の歩み

我が旭ヶ丘団地一帯は、かつて筑波海軍航空隊友部分遣隊の兵どもが活躍した飛行場であり、高射砲陣地が近くにありました。昭和四十九年に当自治会が発足して以来、近隣北川根地区の皆さんから暖かく見守っていただき、あと数年で五十周年の節目を迎えるまでに、平穩に推移して参りました。

当自治会「二十五周年」記念誌に、当時の教育長さんから寄せて頂いた次の詩にも、活力溢れる地域の雰囲気を感じられました。



コロナの会で、グラウンドゴルフなど行なう

幽禽（小鳥が舞う原野に）家を建てて二五年  
和を唱えて垂範 連帯堅し  
悠久たり 吾が団地の未来  
今日の慶賀 何んぞ快なる哉

しかしながら、ご多分に漏れず高齢化の波が押し寄せ、当時の成年層も今やすっかり白髪揃いが主流となつて、共通話題と言えれば、病氣・介護・葬式などに限られています。

このような高齢社会の到来にこそ、相互扶助が要であり、兄弟親戚は勿論のこと、向こう三軒両隣に至るまで、周囲の仲間が優しい手を差し伸べてあげることこそ、老後共生社会の礎と申せましょう。

自治会発足五十年を待たずとも、相互扶助を第一に唱えて、社会福祉を実践して行けるような地域づくりを、励みたいものです。

幸いにも当自治会には、高齢層主体の「コロナの会」組織が定着しており、グラウンドゴルフ、ボウリング、そば打ち、歩こう会、室内同好会、健康講座、研修会、旅行会などと、大勢和気あいあいで楽しんでおります。

これらを通じて、体力の老化防止や、認知症の予防が実現できるなら、一石二鳥いえ一石三鳥の効果も夢ではありません。

(増間 彦重)

## 北川根支部研修・交流会報告

## 「東国三社巡り」

支部公民館の歴史出前講座との共催で、支部研修・交流会が1月25日開催されました。鹿島神宮・息栖（いきす）神社・香取神宮の東国三社を巡る研修・交流会で、参加者は36名でした。いつものように、車中南先生のレクチャーがあり、改めて三社の歴史を学ぶことができました。

関東以北には昔から伊勢参宮のあと縁起をかつぎ、裏参りと称しこの三社を巡拝する風習があるとのことでした。パワースポットからのご利益も三倍増、今年一年素晴らしい年になること請け合いです。

鹿島セントラルホテルでの昼食も好評でした。

(水田)



鹿島神宮にて（1月25日）

## グラウンドゴルフ交流会 (北川根小学校)

昨年度、本校四年生が、北川根グラウンドゴルフ愛好会の皆様と十月十八日（火）にグラウンドゴルフの交流会を北川根小学校グラウンドで行いました。交流会も四年目を迎え、毎年四年生は楽しみにしています。当日は、前日の雨の影響でグラウンド状態もあり、良くない中、愛好会の皆様には、朝早くからコース設定をしていただき実施することができました。

児童は、八つのグループに分かれ、高齢者の方々にルールとマナーを教わりながら活動しました。初めは、照れてなかなか話が進まなかった児童も、「ナイスショット」と声をかけられ褒められると嬉しそうに「ありがとうございます」と答え、徐々に会話を楽しみながら交流することができました。また、地域の方々にも本校児童の良さを覚えてもらえよう機会になっています。



(北川根小学校 関)

## 編集後記

東日本大震災から6年。復興庁によれば4月現在11万人近くが避難しているとのこと。茨城県にも4千人近くが避難。地元に戻る日はいつ来るのか。(藤森)